

かものういんだより

2016年10月号

発行：静岡県賀茂農林事務所

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2074 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/



平成 28 年度優良建設工事等表彰式

8月4日(木)、バイステージ下田にて、平成28年度優良建設工事等表彰式を開催しました。当事務所からは6件が表彰されました。

事務所長表彰【優良技術者部門】

受注者	工事名	工事箇所
㈱丸協組	平成27年度治山(予防)磯嵐工事	賀茂郡西伊豆町宇久須地内
西伊豆貨物自動車㈱	平成27年度中山間総合(中山間・一般)松崎地区櫻田農道2工事	賀茂郡松崎町櫻田地内ほか
㈱繁美建材土木	平成27年度治山(予防)サクラガヘリ(26線越)工事	下田市河内地内
斉藤土木㈱	平成27年度県単治山(県営)入山工事	賀茂郡河津町川津役場地内
東海建設㈱	平成27年度中山間総合(中山間・一般)東河地区市民農園1工事	賀茂郡東伊豆町稲取地内
西伊豆貨物自動車㈱	平成27年度森林管理道青野八木山線1区工事	賀茂郡松崎町岩科北側

担当：総務課 (0558-24-2075)

JA 伊豆太陽青壮年部との意見交換会

平成28年9月2日(金)、JA伊豆太陽青壮年部と賀茂農林事務所及び伊豆農業研究センターとの意見交換会を開催し、27名が出席しました。

意見交換会は、青壮年部からの鳥獣被害対策や耕作放棄地・農地の整備、補助金などの質問に対し、伊豆農業研究センター、賀茂農林事務所が回答や提案をする形で進められました。

関連して、伊豆縦貫道の建設発生土を活用した基盤整備の候補地や補助金の活用に向けた中期的な施設整備プランの把握などが話題になりました。

このような情報交換の機会を継続的に持ちながら、今後の普及活動等に反映していきたいと思えます。

担当：企画経営課 (0558-24-2076)

ビジネス林業促進事業

ビジネス林業促進事業では、合板工場等の整備による県産材需要の拡大を受け、製材・加工工場のニーズに応じ、ジャストインタイムで県産材を供給するビジネスとしての林業への転換・促進に意欲のある事業体の経営改革を全5回の研修を通じ支援しています。今年度は伊豆森林組合といなずさ林業の2社が実施しています。

8月30日(火)に開催された、いなずさ林業の第1回研修では、架線集材ポイントを意識した作業道の線形について、静岡県森林組合連合会の講師2名による現地指導があり、受講者は熱心に取り組んでいました。



担当：森林整備課 (0558-24-2082)

電気柵の安全使用について

田畑において、高圧の電流による刺激を用いて、野生鳥獣の侵入を防止する柵のことを「電気柵」と言います。危険防止のためにも、電気柵設置の際には以下の点にご注意下さい。

- ◎漏電遮断器の設置
- ◎開閉器(スイッチ)の設置
- ◎電気柵用の電源装置の使用
- ◎危険である旨の表示

ご不明な点や質問があれば、地域振興課までお願いします。

担当：地域振興課 (0558-24-2079)



目指せ!! 世界ジオパーク

「細野高原(東伊豆町)」

細野高原は、天城山南部に広がるススキ草原です。地元の人々の手で茅場として維持されてきた草原地帯は、近年観光スポットとして注目されています。山菜採りやパラグライダーなど季節ごとのレジャーを楽しみつつ、海も山も一望する贅沢な眺めを堪能してみたいはいかがですか？



賀茂の「食の都づくり仕事人」のお店

食彩 久遠

(仕事人:伊藤 博信さん)

【賀茂郡松崎町松崎 316-8 TEL:0558-42-1597】

今回紹介するのは松崎町にある「食彩 久遠」さん。港からちょっと内陸に入った松崎の町の中にあります。お店の建物は新しいものですが、白と黒を基調としたシックな造りになっており、町中にあるなまこ壁の建物と調和して、町のイメージにぴったりな外観です。



食彩久遠の店主を務める伊藤博信さんは東京や伊豆高原で「江戸前鮓」・「新和食」の修行を重ねた若手の料理人です。幼少時より釣りに親しんでおり、今でも休日は釣りに出かけ、時には翌日の食材になることもあるようです。

今回いただいたのは、松崎町産の桜葉を使った「桜葉薫る旬魚と海老といろいろ野菜の変わり天井」(1,300円)と、「鮓の漬けと旬魚の海鮮ちらし」(1,620円)。お椀いっぱいに盛りつけられた野菜やお魚は、ひと目で新鮮さが伝わってくるものでした。



天井の衣からは桜葉の香りがフワッと鼻に抜け、天井の美味しさをより一層引き立てていました。海鮮ちらしは酢飯と白飯を選ぶことができ、今回は酢飯を選択。漬け込まれた醤油と鮓の旨味が溶け合っており、最後まで箸を休めることを忘れてしまうほどでした。

伊藤さんが表現したい「江戸前」は、気づきそうで気づかないかもしれないけれど、そっと工夫を忍ばせた心意気や気遣いだそうで、肩の力が入りすぎない料理を心掛けているそうです。店舗には家族で利用できる個室や予算に合わせたメニューなど、料理以外にも「江戸前」の心が現れていて、店内にもどこか心地良い雰囲気が出されています。松崎町を訪れる方は是非、食彩久遠にて江戸前的心意気を感じてみてはいかがでしょうか？

吉田海岸で啓発活動を行いました

南伊豆町吉田にある吉田海岸では、高潮等の被害から農地を守るため、平成11年度に県で堤防を建設しました。

本堤防には高潮、津波時の河川への海水の逆流を防ぐ樋門が設置されており、高潮警報等が発令された場合は、樋門の閉鎖作業を行います。

また、8月10日(水)には海岸の適切な利用を呼び掛けるため、現地で行楽客などにチラシを配るなど、啓発活動を行いました。今後も施設の適切な維持管理を行っていきます。



担当：農村整備課 (0558-24-2080)

熊本地震に伴う治山課職員の災害派遣

静岡県森林・林業局は、全国知事会を通じた熊本県からの要請に基づき、林業職員を5月9日(月)から9月2日(金)まで交代で派遣しました。

賀茂農林事務所からも7月19日(火)～8月10日(水)まで、1名の治山課職員が熊本県に派遣されました。

派遣先の熊本県阿蘇地域振興局林務課では、地震、その後の豪雨によって甚大な被害を受けた山間部の山地被災箇所を調査するとともに、復旧計画作成等の応援業務に携わりました。



担当：治山課 (0558-24-2084)



WELL かも! 「桑の葉」

桑の葉は養蚕に無くてはならない植物であり、太古より日本では重宝されてきました。また、最近の研究により、桑の葉に含まれる成分が糖尿病を始めとした生活習慣病のリスクを低減する効果があることがわかってきました。賀茂地域では、松崎町で桑の生産が行われています。健康に悩みがある方もそうでない方も、桑の葉を堪能してみてはいかがでしょうか？